

## 芝生通信 7月

今年、早い梅雨明けでした。その後の6月は猛暑、7月は梅雨が戻ったかのような雨…。

1学期の終わりは、子供たちが校庭を使うことができない日が多くありました。子どもたちにとっては、残念でしたが、芝生にとっては、大きく成長できる日々となりました。元気に、濃い緑色の芝生が育っています。

今回の芝生通信では、金曜日放課後の教職員と芝生ボランティアのみなさんによる芝生活動を紹介します。

○毎週金曜日15:00～15:30

○教員は低学年、中学年、高学年、専科・通級・さくら学級のグループで順番に活動

○雑草取り、石拾い、側溝につまった土をとる、芝生植え替えなど、その時期に必要な作業



「芝生は一見きれいに見えるけれど、よく見ると雑草があるんだな。」

「雑草をとると、その部分の芝生がなくなって、大丈夫かなと心配になるけれど、しばらくするとまたきれいな芝生が生えてきて、芝生の生命力ってすごいな。」



「夏の芝と冬の芝のちがいがわかってきた。」

「夢中で作業をする、この時間がけっこう好きだな。」

季節によって作業が違ったり、芝生のことを教えてもらったり、わたしたち教職員もたくさんの発見があります。これからも、芝の成長を楽しみながら作業をしていきたいと思えます。

一緒に活動して下さる芝生ボランティアの方を、引き続き募集しています。夏休み期間中は、芝生ボランティア作業はありません。9月になりましたら、興味のある方、金曜日の15:00に正門前にお越しください